

迅速密封技術

フレコンラップ法

～ 粃米やトウモロコシ子実など穀実のサイレージ調製を省力・迅速に!～



フレコンラップ法とは…

- 穀実の詰まったフレコンをそのままベールラップでラップし、密封貯蔵する技術です。
- 大型破碎機と組み合わせれば、穀実サイレージの調製時間が大幅に短縮できます。1ヘクタール分の穀実を2時間以内でサイレージ調製できます。
- イネ WCS 生産組合等の自給飼料生産コントラクターや TMR センターなどで、初期投資無しで取り組める技術です。

フレコンラップ法の手順

1 詰め込み



CHECK!

フレコンの投入口（上部の白い素材）の半分くらいまでしっかりと入れます。

2 吊り出し



3 結末



CHECK!

“たるみ”がないように！

4 フレコンごとラップ



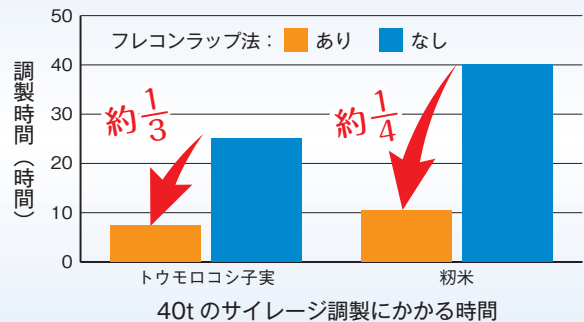
CHECK!

フレコンの直径に合ったボールラップを、グラブを用います。

フレコンラップ法の利点

- 1 掃除機での脱気作業が不要
- 2 ビニール製内袋が不要
- 3 調製後のガス抜き不要
- 4 長期の屋外貯蔵が可能

大型破砕機との併用で処理スピードアップ



作業の流れなど具体的な作業の様子については以下の資料に詳しく掲載しています。

- 技術紹介 DVD「フレコンラップ法」
- Youtube 版技術紹介動画「フレコンラップ法」(<https://youtu.be/On2NIqsUrao>)
- 技術紹介マニュアル「フレコンラップ法活用マニュアル」



Youtube 版 QR コード

本成果の一部は、農林水産省戦略的プロジェクト研究推進事業「収益力向上のための研究開発」のうち「栄養収量の高い国産飼料の低コスト生産・利用技術の開発」および生研支援センター・革新的技術開発・緊急展開事業（地域戦略プロジェクト）「耕畜連携の強化による飼料コスト低減化技術の現地実証」の支援を受けて行った。

資料の入手および「フレコンラップ法」全般に関する問い合わせ先

農研機構東北農業研究センター企画部産学連携室まで

東北農研

検索

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4
電話 019-643-3414 FAX 019-643-3588

E-mail www-tohoku@naro.affrc.go.jp
<https://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/tarc/>

